

新野南当日 QA

Q：篠ヶ谷調整池の自然公園での地元との関わりや、管理運営方法ができるのか。

A：近くの地元管理ありがたい。無理だと言うことであればシルバー人材センターや管理業者の選定もしなければならないが、現段階では市から依頼するのは新野全体なのか新野南なのか、決定していない。

Q：管理するにも急斜面で草刈りもできない状況だと聞いたが。

A：現在は工事施工中で引き渡されていない。地元で管理できないような状態で国から受け取ることはしないつもりだ。

Q：西部線を頭山まで延長するが完成時期、供用開始時期はいつ頃になるか。

A：順調に行けば平成 24 年 3 月の予定だが、地盤が悪いため、若干工期が遅れることも考えられる。

Q：頭山前から躰橋（浜岡球場方面）へ接続する道路の交差点と近くなるが、渋滞を招くことのないようにしてほしい。2つの交差点の計画はどうなるのか。

A：交差点改良には、県道掛川浜岡線の県との協議、交通安全の視野から警察との協議を重ね、隣接する交差点にも配慮したい。新設される交差点をメインとし、県道、市道とも右折レーンを設置し、渋滞を緩和する計画。

Q：増えると予想される自動車交通に対して、つながる道路（新野側・朝比奈側）への歩道の設置など、歩行者や自転車に対する安全面の確保はどんな計画なのか。

A：今回新設される道路には片側へ幅員 3.5mの自歩道、県道には両側へ幅員 3.5mの自歩道を設置し、歩行者と自転車通行の安全を確保する。

接続する市道は、今後の交通量の増加等を調査し、歩道等の設置を検討したい。

Q：西部線の延長計画はあるのか。

A：現状では計画していない。接続する篠ヶ谷のクランクの箇所は整備していく必要がある。

Q：お茶の価格が低迷していて厳しい。生葉の単価が安くて肥料や農薬代金も出ないほどだ。農作業効率を上げるには基盤整備が欠かせない。茶園に係る農道の整備など率先してやってほしい。

A：要望として受け止める。農業へのバックアップは重要な課題。JA へも専門知識を持った職員の派遣など依頼して検討していきたい。

Q：後継者や担い手が不足して茶園が荒廃していく。寂しいことだ。何か施策はないか。

A：今ある農地を荒廃させないようにするには早めの手立てが必要。魅力あふれる農業にするために、生産者にも知恵を貸してほしい。

Q：農地の貸し借りのシステムが変わったと聞いたがどうか。

A：貸し借りの価格などの見直したという話は聞いていない。

Q：篠ヶ谷のエズカ工業の前で土砂を採取しているが、採取後はどうなるのか、また、具体的な開発計画があるのか。

A：土砂採取事業申請では、具体的な開発計画は明示されていない。土砂採取後は緑化し、原状復旧する計画となっている。

Q：町内会からの要望で、水の流れなど地域を知っているお年寄りや住民が要望していることは早急に整備してほしい。

A：現地を確認し、必要であれば整備するよう努める。

Q：便利になるために施設や道路を整備し、箱物の管理に金がかかる。市の歳入が減ってきて予算が厳しくなっても公費を投入するのか。市民税など税金を上げることにつながらないか。

A：予算が厳しくならないよう企業誘致や経済の活性化に努めている。公民館の使い方なども市民一人ひとりが節約に努め、住民で草刈りをするなど努力してくれている。現段階では、施設の維持管理費がかさむから、市民税を上げるという議論にはならない。

要望：新しい道路や歩道の設置と同時に街灯をつけてほしい。明るければ安心できる。

要望：この地域の農産物は品質がいい。お茶も他所よりも早く採れる。学校給食へも使ってほしい。行政でも地産地消をピーアールしてほしい。

Q：地域で農道の草を刈っても費用が出ない。市道でないと出ないのか。

A：市有地であれば規定どおり支払うことになる。確認する。

Q：介護施設の順番待ちが多いと聞いた。切実な問題。何とかならないか。

A：特別養護老人ホームや介護施設も入所待ちが多いと聞いているが市で施設を作る計画はない。介護度が重度でないとなかなか入れないようだ。民間の施設も何箇所か検討されているようだ。